

<スクールアルバム>

入学、進級おめでとう！1年間よろしく♡



フェスティバルではポップコーン作りやセンターゲームで活躍



スクーリースター 卵探しや、聖書のスキットしました！

新入生歓迎遠足（上野動物園）縦割りグループで皆仲良し〜
パンダ🐼

ライスボールグループはおにぎり🍙！



お願い・ご報告

- 新年度4月の行事は守られ、祝福されました。皆さまのお祈り、ご協力に感謝いたします。
- 自転車通学者を対象に自転車安全指導・点検を実施いたしました。自転車走行の際は、くれぐれも事故のないよう、安全運転をしてください。
- 防災費用として、年額500円を副教材費から徴収させていただきます。ヘルメット、防災備蓄品（乾パン・水等）等の購入のためです。（2023年度分を2024年5月の副教材費精算時に請求させていただきます。）ご協力をお願いいたします。
- 6月1日（土）午前、オープンスクール「スクール体験の日」を実施します。小中学校に通う方々に、本校を体験してもらおうと企画しました。本校生徒の皆さん（小中高H生）は、通常登校です。また、午後は、ペアレンツデーとして、お父さんやお母さんに感謝する日として企画します。保護者の皆様は出席をお願いします。なお、3日（月）は、代休となります。
- 6月19日（水）は、スクール開校記念日で休校です。
- 6月28（金）は、スタッフ研修のため授業は5限まで、下校は全校14時30分です。なお、前日27日（木）に金曜日の6限の授業を実施します。27日（木）の下校は、小2が14時25分、小3以上が15時50分です。ご確認をお願いします。

今月のみことば（暗唱聖句）

「ですから、神の右に上げられたイエスが、約束された聖霊を御父から受けて、今あなたがたが目にし、耳にしている聖霊を注いでくださったのです。」使徒の働き2:33

“Therefore being exalted to the right hand of God, and having received from the Father the promise of the Holy Spirit, He poured out this which you now see and hear.” The Acts of the Apostles 2:33

祈禱課題

1. ペンテコステの恵み、聖霊が各家庭に豊かに注がれるように。
2. スタッフ一人ひとりが主からの知恵と愛をいただき喜びをもって指導にあたることができるように。
3. 学校法人の取得のために道が開かれるように。
4. スタッフの研修会が祝福されるように。



のあインターナショナルスクール スクール通信 5月号

2024.May. 1

VOI.202

〒247-0024 横浜市栄区野七里一丁目 37-10

TEL:045-891-9982 FAX:045-895-3761

「一致するために」

中学部担任 石川 優実

新年度がスタートして早くも一ヶ月が経ちました。新しい学年や新しいクラスにも少しずつ慣れてきた頃合いでしょうか。

さて、4月12日（金）に、毎年恒例の新入生歓迎遠足が行なわれました。今年度はいつもより行動範囲を広げて、東京の上野動物園を見学しました。事前に縦割りグループで相談し、それぞれの見たい動物を考慮して歩くルートを決めましたが、実際にはなかなか計画通りにはいかないものです。年齢が違えば体力や歩くスピードも違い、性格もモチベーションも人それぞれ。早く次の動物を見たくて駆け出す生徒もいれば、「もう疲れた、休憩しようよ」と言う生徒もいて、グループ活動の難しさを改めて感じました。そんな中でも、グループのリーダーである中高生が小学生を励ましてくれたおかげで、最後までグループがひとつとなって動くことができました。

遠足に限らず、複数人の意見や行動を一致させるのはとても難しいことです。特に、大きなイベントがあると、グループ内での違いが浮き彫りになりやすいものです。「私はがんばっているのに、なんでほかの人は一緒にやってくれないんだろう？」と思う人がいたり、一方で「自分はそんなに熱心になれないし、ちょっとついていけないなあ」と思う人もいたりして、なんだか温度差ができてしまう……というのは、よくある話ではないでしょうか。

今年度、スクールは20周年を迎えます。そして2024年は、スクールの母体である本郷台キリスト教会の60周年にあたります。さらに、主任牧師の池田恵賜先生に与えられた「10×10」のビジョン（＝10年間で10倍の祝福が与えられるという約束）が実現する年でもあります。例年にもまして多くのイベントが行われることになるでしょう。直近では、5月26日（日）に本郷台キリスト教会の60周年記念セレブレーションが行われ、スクール生たちもそれに参加することになっています。

スクールには、本郷台キリスト教会に通う生徒もいれば他の教会に通う生徒もいます。「たくさんの人に神様を伝えたい！」という生徒もいれば、「神様ってなんなのか、まだよくわからない」という生徒もいます。そのような中でひとつのイベントに参加するとき、当然ながらモチベーションの違いが生まれます。生徒たちの気持ちが一致するには、軸となるものがが必要です。縦割りグループをまとめるためにリーダーが必要なと同じことです。

キリストによって、からだ全体は、あらゆる節々を支えとして組み合わされ、つながり合わされ、それぞれの部分はその分に応じて働くことにより成長して、愛のうちに建てられることとなります。エペソ人への手紙4章16節

教会においてもスクールにおいても、すべての活動のリーダーはイエス・キリストです。そこに集う人たちはそれぞれ異なる性格や考えをもっていますが、かしらであるキリストにつながることで、ひとつのからだとして動くことができるのです。

謙遜と柔和の限りを尽くし、寛容を示し、愛をもって互いに耐え忍び、平和の絆で結ばれて、御霊による一致を熱心に保ちなさい。エペソ人への手紙4章2～3節

このみことばは、中学部の4月の暗唱聖句箇所として選んだものです。一致とは、「なんとなくできるもの」ではなく、「熱心に保つもの」であると思わされます。いつもキリストにつながり、リーダーであるキリストのもとで皆が一致することを祈り続けたいと願います。

5月のカレンダー

日	月	火	水
			1日 合同礼拝（1限） 特別授業「視覚障がい理解」
5日 子どもの日	6日 休日	7日	8日 学部別礼拝（1限）
12日	10日 先生誕生日	Sさん誕生日	15日 合同礼拝（1限）
19日	13日	Tさん誕生日	22日 バスケットボールチーム （アメリカ）交流会
26日 本郷台キリスト教会 60周年 記念セレブレーション （鎌倉芸術館）	20日	21日	29日 合同礼拝（1限） N先生誕生日
	27日 代休	28日	

- ・ 1日（水）、奉仕総合で、特別授業として「視覚障がい」について学びます。講師は、大和田広美先生です。
- ・ 2日（木）、中高 HOPE は、学部別に新入生歓迎行事を行います。詳細は、各学部担任から保護者の皆様にご連絡します。確認をお願いします。また、小学部は、本郷台キリスト教会60周年企画「ココラボ」の一環として、のあ保育園と交流会をします。「ココラボ」とは、小さい「コラボ」のことで、60周年を記念して、互いのつながりを広げようというものです。
- ・ 22日（水）、アメリカから来日するバスケットボールチーム（12名）との交流会を行います。有意義な交流会となるようお祈りください。
- ・ 23日（木）に尿検査①、6月12日（水）に尿検査②を実施します。朝9時までに忘れずに提出してください。（できるだけ23日（木）に提出するようにしましょう。）
- ・ 24日（金）は、スタッフ研修のため授業は5限まで、下校は全校14時30分です。なお、前日23日（木）に金曜日の6限の授業を実施します。23日（木）の下校は、小2が14時25分、小3以上が15時50分です。ご確認をお願いします。
- ・ 26日（日）14時～、鎌倉芸術館大ホールにて、本郷台キリスト教会60周年記念セレブレーションが行われます。のあISは、登校日として、このイベントに参加します。詳細は、後日お知らせいたします。また、配布しておりますチラシでもご確認くださり、家族皆さんで参加してください。なお、翌日27日（月）は代休となります。
- ・ 5月連休明け、発育測定（身長・体重測定、視力検査）を行います。
- ・ 5月中に避難訓練を行います。
- ・ 保護者、スタッフ向けバイブルタイムを毎週木曜日に行っています。子ども達が日々恵みを受けている聖書の言葉をご一緒に味わっていきましょう。初めての方も大歓迎です。
9日（木）、16日（木）、23日（木）、30日（木）の13時15分～、場所はのあISB教室です。お問い合わせは鈴木まで。

木	金	土
2日 新入生歓迎行事（中学部・高等部・HOPE） のあ保育園との交流会（小学部）	3日 憲法記念日	4日 みどりの日
9日 保護者、スタッフ向けバイブルタイム O先生誕生日	10日 委員会活動（6限） Eさん誕生日	11日
16日 保護者、スタッフ向けバイブルタイム	17日 クラブ活動（6限）	18日
23日 尿検査① クラブ活動（6限）（15時50分下校） 保護者、スタッフ向けバイブルタイム	24日 5限授業（14時30分下校） A先生誕生日	25日
30日 保護者、スタッフ向けバイブルタイム	31日	



子育てnote

「忍耐と自制による子育て」

子どもの成長には、さまざまな段階があります。生まれてから親との関わりの中で、やがてははっきりと「いや!」と言い出す2歳頃までが、基本的な信頼感を育む時代です。赤ちゃんが親に対して、はっきりと「ノー」を言えるようになったら、その子は新たな段階「独立期」に入ります。その基本的信頼感と独立心が身に付いたら、次は本人の主体性が成長する時期（4～6歳）に入ります。基本的信頼感と独立心・主体性が身に付いたら、次は仲間意識が育つ時代（主に小学校）です。

その次に、自分について、社会について、葛藤し、思いを深めていくティーン期に入ります。子どもの成長というのは、ある意味、親に対する一種の反抗のような形で、次の段階の成長へと進んでいきます。簡単に言うと、反抗期が無いような、親に全く従順な形で成長する子どもの成長はありえない、ということです。そのような適切な反抗期を踏むことなしに大人になった人は、各成長段階における「個別化」ということがなされず、「自我」の確信のない、自信のない大人となってしまいます。その問題は大人になってから、顕在化します。子どもの成長に伴う、何度かの反抗期において、親がどのように、その反抗する我が子と向き合うかがとても大切です。原則はその反抗する子に、ある程度、本人のやりたいようにさせてあげることです。

子どもが、自分の思うようにやって、その結果を自分自身で体験することが大切です。親は、自分がさまざまな経験を持っているので、それを子どもに教えたい、伝えたいと思ってしまうのですが、彼らは、自分の体験の中から学びたい、自分なりの物事に対する視点と確信を積み上げていきたいのです。それが、やがて彼らが親を越える、視点やビジョンや能力を備えた人物に成長することを可能にします。この個別化の各過程で、子どもは模索し、もがき、時に非行に走る時もあります。しかし親は、その子の傍らで、味方になり、必要な時には尻拭いをしてあげましょう。子育てにおいて親に求められるのは、忍耐と自制です。憤って子どもに接すると、子どもから何も良いものを引き出しません。

“御霊の実は、愛、喜び、平安、寛容、親切、善意、誠実、柔和、自制です。（ガラテヤ5章22,23節）”

子育てにおいて特に求められるのは、寛容と自制です。

校長 月井博

